

第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム

開催趣意書

1. 会議の名称： 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム
2. 主催団体： 日本薬学会 生薬天然物部会
3. 会期： 2018年10月7日（日）、8日（月、祝日）
4. 開催場所： 熊本大学薬学部
5. 実行委員長： 塚本 佐知子（熊本大学大学院生命科学研究部・教授）
6. 会議の趣旨：

「天然薬物の開発と応用シンポジウム」は、日本生薬学会の先生方が中心になって立ち上げられたシンポジウムで、隔年ごとに開催されてまいりました。平成18年4月に日本薬学会に生薬天然物部会が新設されたのに伴いまして、部会主催シンポジウム「天然薬物の開発と応用シンポジウム」として位置づけられ、その後同じく部会主催シンポジウムとなりました「食品薬学シンポジウム」と交互に開催されています。

本シンポジウムは、特別講演、シンポジウム、一般発表を中心とするシンポジウムで、日本薬学会年会や日本生薬学会年会とは異なり、要旨も充実し、講演時間も十分に取られ、先生方の研究成果をまとめて発表いただける場となっております。そして、分科会の形式を取らず、天然資源に関する研究分野の第一線で活躍されておられる先生方が一堂に会して討論していただける特色あるシンポジウムであります。

太古より人類は、天然資源を医薬品、食品、化粧品、染料色素、衣類繊維などに利用してきました。そして、現在用いられている医薬品の半数が、天然物およびその誘導体であることから、天然資源に含まれる成分の生物活性は非常に魅力的です。我国における天然資源を活用した研究は世界的にも活発で非常に高いレベルにあります。2015年のノーベル医学生理学賞を北里大学の北里智博士と中国の屠呦呦博士が受賞したように、天然薬物からの創薬研究の取り組みは世界的にも益々重要性を増し、注目されています。このような背景から、天然薬物に関する研究成果を発表し、現状と将来について討議を重ねる本シンポジウムの開催は、非常に意義深いものと考えます。

つきましては、上記趣旨をご理解いただき、本シンポジウム運営費の補助を目的として、講演要旨集への広告掲載あるいはご協賛を賜りたく、お願い申し上げます。

特別講演

酒井 隆一（北海道大学）、山下 まり（東北大学）

シンポジウム1

「熊本大学 平成 29 年度 文部科学省 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム
『有用植物 x 創薬システムインテグレーション拠点推進事業』の取り組みについて」

甲斐 広文、渡邊 高志、三隅 将吾、杉村 康司、首藤 剛（熊本大学）

シンポジウム2

「天然薬物学研究～創薬研究の礎～」

田中 隆（長崎大学）、荒井 雅吉（大阪大学）、森川 敏生（近畿大学）、
石川 勇人（熊本大学）

7. 所要経費（案）の概要：

開催費は、特別講演、シンポジウム講演演者の先生方の招聘に関わる費用、懇親会、プログラム、ポスター、ホームページ作製費用、講演要旨集費用を合わせて、約 200 万円となります。これは薬学会からの補助、参加費、懇親会費、及び、協賛金で賄う予定です。

つきましては、別紙のとおりこのシンポジウムの協賛金あるいは講演要旨集への広告掲載を募っております。趣旨をご理解いただき、実りあるシンポジウムにするために、ご協力・ご援助いただければ幸甚に存じます。極力運営費を節減し、出費を抑制することに努めてまいりますので、何卒よろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。

幸いにもご協力いただけますならば同封の申込書にご記入の上、ご送付くださいますようお願い申し上げます。

8. 問合せ先：

〒862-0973 熊本市中央区大江本町 5-1
熊本大学大学院生命科学研究部 天然薬物学分野
第 2 2 回天然薬物の開発と応用シンポジウム実行委員会
委員長 塚本 佐知子
TEL/FAX: 096-371-4380
E-mail : natmed@kumamoto-u.ac.jp

寄付金募集要項

1. 募金の名称 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム寄付金
2. 募集金額 一口5万円
3. 募集期間 平成30年8月10日（金）まで
4. 寄付の用途 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウムの準備及び開催経費
5. 募金責任者 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム

実行委員長 塚本 佐知子

6. 申込方法 申込書にご記入いただき、ファックスでお申し込みください。
7. 送金方法 平成30年8月31日（金）までに下記口座へお振込みをお願いいたします。

【振込先】

ゆうちょ銀行	記号： 17100	番号： 39294141
※他金融機関から振り込みの場合		
店名： 七一八（読み ナナイチハチ）	店番： 718	
預金種目： 普通預金	口座番号： 3929414	
口座名： 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム実行委員会		

8. 申込ならびにお問合せ

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1
熊本大学大学院生命科学研究部 天然薬物学分野
第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム実行委員会
委員長 塚本 佐知子
TEL/FAX: 096-371-4380
E-mail : natmed@kumamoto-u.ac.jp
URL <http://kumamoto-natmed.org/22tennen>

【FAX 送信用紙】

送付先：第 2 2 回天然薬物の開発と応用シンポジウム事務局
FAX: 096-371-4380

第 2 2 回天然薬物の開発と応用シンポジウム 寄付申込書

平成 3 0 年 月 日

(あて先) 第 2 2 回天然薬物の開発と応用シンポジウム
実行委員長
塚本 佐知子 殿

貴社名：

所在地：

担当部課名：

担当者名：

電話番号：

FAX 番号：

第 2 2 回天然薬物の開発と応用シンポジウムに次のとおり寄付金の申込をいたします。

寄付金額 _____ 円也

◎上記金額の振込みは _____ 月 _____ 日を予定いたしております。

ご連絡事項，備考欄

広告募集要項

1. 広告媒体名 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム講演要旨集
2. 広告規格・募集数 白黒版・ 1頁 … 5万円
白黒版・ 1/2頁 … 3万円
- *ポスターセッション会場に展示スペースを若干数用意する予定です。
ご希望の場合は、実行委員会までお問い合わせ下さい。
3. 募集締切日 平成30年8月10日（金）まで
4. 申込方法 別紙の申込書にご記入いただき、ファックスにてお申込下さい。
また、広告用の完全版下（PDFファイル）を平成30年8月17日（金）までにメールの添付でご送信下さい。

【版下送付先】 〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1
熊本大学大学院生命科学研究部 天然薬物学分野
第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム実行委員会
TEL: 096-371-4380 （委員長 塚本 佐知子）

5. 送金方法 平成30年8月31日（金）までに下記口座へお振込みをお願いいたします。

【振込先】

ゆうちょ銀行 記号： 17100 番号： 39294141
※他金融機関から振り込みの場合 店名： 七一八（読み ナナイチハチ） 店番： 718 預金種目： 普通預金 口座番号： 3929414
口座名： 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム実行委員会

6. 申込ならびにお問合せ

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1
熊本大学大学院生命科学研究部 天然薬物学分野
第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム実行委員会
委員長 塚本 佐知子
TEL/FAX: 096-371-4380
E-mail : natmed@kumamoto-u.ac.jp
URL <http://kumamoto-natmed.org/22tennen>

【FAX送信用紙】

送付先：第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム事務局
FAX: 096-371-4380

第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム 広告掲載申込書

平成30年 月 日

(あて先) 第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム
実行委員長
塚本 佐知子 殿

貴社名： _____

所在地： _____

担当部課名： _____

担当者名： _____

電話番号： _____

FAX番号： _____

第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム講演要旨集への広告掲載申込をいたします。

(いずれかに○印をお付け下さい)

後付 1頁 ￥50,000

後付 1/2頁 ￥30,000

内訳：広告掲載料として

◎上記金額の振込みは _____ 月 _____ 日を予定いたしております。

◎版下の送付は _____ 月 _____ 日を予定いたしております。

【別紙】 「第22回天然薬物の開発と応用シンポジウム」

広告原稿の作成と送付について

■原稿サイズ

- 1頁：A4 （左右各1.5cm、上下各2.5cmの余白）
- 1/2頁：A5 （上下左右に1.5cmの余白）

■白黒にて作成ください

■データ送信

- ファイル形式：「PDF」
- 送付先：natmed@kumamoto-u.ac.jp

■締切：平成30年8月17日（金）

以上